

知恵と力を合わせて信州を元気に

MONTHLY REPORT

2016

月刊

中小企業レポート

12

No.481

長野県中小企業団体中央会

特集

育児・介護休業法等が改正されます



知恵と力を合わせて信州を元気に

月刊 中小企業レポート

2016

12

No.481

-
- 2 **特集**
育児・介護休業法等が改正されます
-
- 6 **中央会インフォメーション**
-
- 12 **全中インフォメーション**
-
- 13 **信州の100年企業**
株式会社アオヤギ印刷（上田市）
-
- 16 **好機逸すべからず**
株式会社エンドレスプロジェクト（佐久市）
宮坂醸造株式会社（諏訪市）
-



石版印刷は、1798年にプラハ生まれのゼーネフェルダーがミュンヘンで発明しました。石灰石を使った石版は活版印刷の活字などと違って、自由に印刷ができる画期的な印刷システムで、現代のオフセット印刷のルーツとなるものでした。

写真の石版は、大正時代に使用していた石版で、今でも株式会社アオヤギ印刷で大切に保管しています。

信州の100年企業

社会経済情勢の変遷の中にあって多年にわたり事業を継続し、地域社会に貢献してきた老舗企業をご紹介します。

第9回

株式会社アオヤギ印刷（上田市）

明治34年、印刷といえば活版印刷が主流であった頃、創業者青柳半助は上田市田町にて精巧堂青柳石版工場を創業しました。

石版印刷は、クロムペーパーに油墨で手書きした文字や絵を石版（石灰石や大理石などの軟石）の上に水張りし転写させると、インクに含まれる油と水の反発作用によりその部分のみインキが付く“版”になり、印刷が出来るようになります。版を替えると多色刷りも可能になりますがその分高い技術力が必要とされます。半助は高い技術力で色鮮やかな絵はがきや当時上田地域の主要産業であった蚕糸のレッテルなどを手掛け、東信地域の多色刷り印刷の最先端の印刷技術を有していました。

また3代目順一郎は、いち早く製版のデジタル化を進め平成7年にはDTP (Desk Top Publishing) システム、平成13年には東信地域で初めてCTP (Computer To Plate) を導入しました。平成20年から現像液不要のCTPを導入し、廃棄物削減を行い環境にもやさしい印刷を考え、お客様と共に学び、行動し、さまざまなカタチで満足いただける商品を提供するべく努力しています。



地図 大日本帝国蚕業界模範
(明治34年10月 青柳石版工場にて印刷)



明治34年創業当時の
「精巧堂 青柳石版工場」の看板

有資格者

- 国家資格 1級印刷技能士(オフセット印刷) … 2名
- 国家資格 2級印刷技能士(オフセット印刷) … 1名
- 国家資格 1級製版技能士(DTP) … 1名
- 厚生労働大臣認定 印刷営業士 … 3名

主なあゆみ

- 1901年(明治34年) 精巧堂 青柳石版工場を創業
- 1923年(大正12年) 上田石版合資会社を設立
- 1938年(昭和13年) 上田印刷株式会社に商号変更
- 1986年(昭和61年) 有限会社アオヤギ印刷へ法人化
- 1995年(平成7年) デジタル化に伴いDTPシステムを導入
- 2001年(平成13年) 東信地域初のCTPを導入
- 2008年(平成20年) 株式会社アオヤギ印刷へ商号変更
現像液不要のCTPを導入
- 2010年(平成22年) オンデマンド印刷機導入
- 2012年(平成24年) 代表取締役社長に青柳貴彦が就任

株式会社アオヤギ印刷

上田市住吉558-11

- 事業内容 パンフレット・チラシ・カタログ・出版・封筒・伝票等の商業印刷
- 創業年 1901年(明治34年)
- 創業時の屋号 精巧堂青柳石版工場
- 創業時の事業 絵はがき・レッテル・地図・チラシ・案内等の印刷(石版印刷)